

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	43	指標名	河川等の整備について満足している市民の割合	単位	%	5総振ページ	93
策定時		13.4					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		17.1					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		20.0					
10年後目標値 (H32年度末)		25.0					
H26末値による 中間評価結果		改善	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後 目標値を達成している場合のみ)				
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23	素掘り水路で汚泥の堆積等により環境悪化の改善を図るため、排水路改良工事の実施。						
H24	排水路改良工事の実施。 「忍川・さきたま調節池(旧忍川)・酒巻導水路」の3河川を「川のまるごと再生事業」として提案し、平成25年度からの事業として採択された。						
H25	排水路改良工事の実施。 「川まる再生事業」の実施については、地域住民や関係団体とともに検討し決定していくため、川の整備方針及び整備内容等については「全体会」、「市部会」、「専門部会」を組織し、各検討会を開催。						
H26	排水路改良工事の実施。 「川まる再生事業」による、忍川沿線の遊歩道、親水護岸等の整備。						
H27	排水路改良工事の実施。 「川まる再生事業」による、酒巻導水路遊歩道、旧忍川沿線遊歩道、親水護岸等の整備。						
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・排水路改良工事の実施。 ・「効果促進事業」による、前谷落排水路の整備。 ・市街地を流れる一級河川忍川をはじめ、酒巻導水路、長野落悪水路などの用排水路について、汚泥堆積や草類の繁茂が見受けられる。このことから各管理者の除去の要請を継続し実施することで、環境美化の向上を図る。 							
備 考							